

令和5年8月24日

令和5年 第2回

小牧岩倉衛生組合議会定例会会議録

小牧岩倉衛生組合議会

第 1 日

(令和 5 年 8 月 24 日)

令和5年第2回小牧岩倉衛生組合議会定例会会議録

① 令和5年8月24日第2回小牧岩倉衛生組合議会定例会が環境センター会議室に招集された。

② 出席議員は次のとおりである。

1番	石田知早人
2番	榭谷規子
3番	鈴木裕士
4番	大野慎治
5番	星熊伸作
6番	水野忠三
7番	須藤智子
8番	小沢国大
9番	梅村均
10番	長田淳

③ 欠席議員は次のとおりである。

なし

④ 地方自治法第121条の規定により説明のため会議に出席した者は次のとおりである。

小牧岩倉衛生組合	管理者	小牧市長	山下史守朗
	副管理者	岩倉市長	久保田桂朗
	会計管理者	小牧市会計管理者	林浩之
	監査委員		内藤充
	事務局長		永井浩仁
	総務課長		櫻井晃生
	業務課長		熊崎礎功
	業務課長補佐		服部和宏

⑤ 本会議の書記は次のとおりである。

書	記	永見昭恵
---	---	------

書 記 水 谷 正 樹

⑥ 会議事件は次のとおりである。

議席の指定

会議録署名議員の指名

会期の決定

小牧岩倉衛生組合議会副議長選挙

諸般の報告

1 提出議案の報告

2 説明員出席要求者の報告

3 監査委員による監査の結果に関する報告について

4 令和4年度小牧岩倉衛生組合継続費繰越計算書

5 令和4年度小牧岩倉衛生組合繰越明許費繰越計算書

議案第9号 令和4年度小牧岩倉衛生組合一般会計歳入歳出決算

議員派遣について

(午後2時00分 開会式)

○事務局長（永井浩仁）

ただいまから令和5年第2回小牧岩倉衛生組合議会定例会の開会式を行います。
議長挨拶。

○議長（長田淳）

令和5年第2回定例会の開催にあたりまして、一言ご挨拶を申し上げます。

本日は、議員の皆様、並びに管理者、副管理者をはじめ関係職員のご出席をいただき、誠にありがとうございます。

あと1週間ほどで防災週間となります。また、台風シーズンを迎えるということで、皆様方におかれましても、災害への備えに関して再確認をお願いしたいと思っております。

さて、今定例会には重要な議案、決算認定の議案が提出されております。

議員各位におかれましては、慎重審議の上、活発なご意見をいただきますようお願い申し上げます。簡単ではございますけれども、開会の挨拶とさせていただきます。

よろしく願いいたします。

○事務局長（永井浩仁）

管理者挨拶。

○管理者（山下史守朗）

令和5年第2回定例会を招集させていただきましたところ、議員の皆様には、大変ご多忙の中ご参集いただき、誠にありがとうございます。

日頃は環境行政の推進に格別のお力添えをいただき、厚くお礼を申し上げます。

今年の夏、非常に暑い夏となっております。年々、気温が上昇しているような、そんな状況かなというふうに思います。世界的に、熱波ですとか様々な異常気象が見られるところでありまして、環境ということ、気候変動、こういったことにさらに関心が多く集まってきているのではないかなというふうに思っております。そうした中で環境行政というもの、引き続きしっかりと我々考えて取り組んでいく必要があると思っております。

燃料費の高騰やら、いろいろとまだまだ市民生活も厳しい中でありますが、引き続き取り組んでまいりたいと思います。

さて、今定例会であります。付議をさせていただく議案は、令和4年度決算の1件でございます。重要な議案でありますので、慎重にご審議をいただきまして、適切なご議決を賜りますようお願いを申し上げ、挨拶とさせていただきます。

よろしく願いいたします。

○事務局長（永井浩仁）

これをもちまして、開会式を終わります。

（午後2時02分 閉会）

（午後2時02分 開会）

○事務局長（永井浩仁）

ただいまの出席議員は、10名であります。

○議長（長田淳）

ただいまから令和5年第2回小牧岩倉衛生組合議会定例会を開会いたします。

これより本日の会議を開きます。

本日の議事日程につきましては、お手元に配付しましたとおりであります。

日程第1、「議席の指定」を行います。

岩倉市議会の改選に伴い、新しく選任されました組合議員の議席を、会議規則第3条第1項の規定により、議長において指定いたします。

榊谷規子議員の議席は2番、大野慎治議員の議席は4番、水野忠三議員の議席は6番、須藤智子議員の議席は7番、梅村均議員の議席は9番に、それぞれ指定いたします。

ここで、新しく選任されました方々からご挨拶をいただくことにいたします。

まず、榊谷規子議員、よろしく願いいたします。

○2番（榊谷規子）

榊谷規子でございます。

引き続きまたお世話になります、よろしく願いします。

○議長（長田淳）

ありがとうございました。

続きまして、大野慎治議員、お願いいたします。

○4番（大野慎治）

大野慎治です。久しぶりに小牧岩倉衛生組合に戻ってまいりました。

ごみ行政の根幹である、市民の皆様が一番関わることでございますので、一生懸命皆さん、議員各位と切磋琢磨しながら学んでまいりたいと思っておりますので、よろしくお願いいたします。

○議長（長田淳）

ありがとうございました。

続きまして、水野忠三議員、よろしくお願いいたします。

○6番（水野忠三）

水野忠三でございます。

私も、梶谷議員と同様に、引き続きお世話になります。よろしくお願いいたします。

○議長（長田淳）

ありがとうございました。

続きまして、須藤智子議員、よろしくお願いいたします。

○7番（須藤智子）

須藤智子でございます。

私もこの小牧岩倉衛生組合は久しぶりのことで、ちょっと戸惑っております。

小牧市さんには、ごみ行政ではいろいろとお世話になりましてありがとうございます。

よろしくお願いいたします。

○議長（長田淳）

ありがとうございました。

梅村均議員、よろしくお願いいたします。

○9番（梅村均）

梅村均でございます。

私も久しぶりで、7～8年ぶりぐらいになろうかと思えますけれども、一生懸命頑張りますので、よろしくお願いいたします。

○議長（長田淳）

ありがとうございました。

日程第2、「会議録署名議員の指名」を行います。

会議録署名議員は、会議規則第76条の規定により、議長において、5番 星熊伸作議員、6番 水野忠三議員を指名いたします。

日程第3、「会期の決定」を議題といたします。

お諮りいたします。

今定例会の会期は、本日1日間にしたいと思います。これにご異議ありませんか。

（異議なしの声）

異議なしと認めます。したがって、会期は本日1日間に決定いたしました。

日程第4、「小牧岩倉衛生組合議会副議長選挙」を行います。

お諮りいたします。

選挙の方法につきましては、地方自治法第118条第2項の規定により、指名推選により行いたいと思います。これにご異議ありませんか。

(異議なしの声)

ご異議なしと認めます。よって、選挙の方法は指名推選で行うことに決定いたしました。

お諮りいたします。

指名の方法につきましては、議長が指名することにしたいと思います。これにご異議ありませんか。

(異議なしの声)

異議なしと認めます。よって、議長が指名することに決定しました。

直ちに指名いたします。

副議長に梅村均議員を指名いたします。

お諮りいたします。

ただいま議長により指名いたしました梅村均議員を副議長の当選人と定めることにご異議ありませんか。

(異議なしの声)

異議なしと認めます。したがって、ただいま指名しました梅村均議員が副議長に当選されました。

当選人が議場におられますので、本席から副議長当選の告知をいたします。

梅村均議員、令和5年8月24日、令和5年第2回小牧岩倉衛生組合議会定例会において副議長選挙の結果、小牧岩倉衛生組合議会副議長に当選されました。よって、会議規則第31条第2項の規定により告知いたします。

ここで、ただいま当選されました梅村均議員よりご挨拶をいただくことにいたします。

副議長、梅村均議員、よろしく願いいたします。

○副議長（梅村均）

先ほどはご賛同いただきまして誠にありがとうございました。

ごみ処理場を含めたこういった施設が安全に運営できるように、しっかりと役割を果たしていきたいと思っております。

議長のサポートをさせていただきながら、しっかりと取り組んでまいりたいと思いますので、どうかよろしく願いいたします。

ありがとうございます。

○議長（長田淳）

日程5、「諸般の報告」について、本日議会に提出されました議案につきましては、お手元に配付しましたとおりであります。

以上をもって、提出議案の報告に代えます。

次に、今定例会の説明員として、管理者以下関係職員及び代表監査委員に対して、地方自治法第121条の規定により出席を求めましたので、ご報告申し上げます。

次に、監査委員による監査の結果に関する報告について、報告第9号から報告第13号までの5件が監査委員より提出されております。また、報告第14号「令和4年度小牧岩倉衛生組合継続費繰越計算書」及び報告第15号「令和4年度小牧岩倉衛生組合繰越明許費繰越計算書」が管理者より提出されております。いずれもお手元に配付しましたとおりでありますので、これをもって報告に代えます。

日程第6、議案第9号「令和4年度小牧岩倉衛生組合一般会計歳入歳出決算」を議題といたします。

提案理由の説明を求めます。

○事務局長（永井浩仁）

議案第9号「令和4年度小牧岩倉衛生組合一般会計歳入歳出決算」につきまして、提案理由とその内容をご説明申し上げます。

提案理由であります。地方自治法第233条第3項の規定により、議会の認定を受けようとするものであります。

この議案につきましては、決算書をはじめ、別冊で資料を提出させていただいておりますが、決算の内容につきましては、「決算に係る主要な施策の成果に関する説明書」により説明をさせていただきます。

恐れ入りますが、「決算に係る主要な施策の成果に関する説明書」の1ページをお願いいたします。

1の総括であります。

なお、説明の中で申し上げます増減比率につきましては、前年度決算と比較しての数値でありますので、よろしく申し上げます。

令和4年度における両市からのごみ搬入量は1.7%減の4万4,214.47トンであり、微減傾向が続いており、内訳として、燃やすごみは1.1%減の3万9,554.04トン、破碎ごみは8.6%減の2,562.05トン、粗大ごみは8.9%減の1,964.05トン、埋立ごみは234.5%増の134.33トンとなりました。

予算の執行にあたっては、適正かつ効率的な執行に努めました結果、歳入総額は24億9,839万8,724円で8.3%の増、歳出総額は23億9,866万2,340円で7.7%の増となり、翌年度へ繰り越すべき財源を差し引いた実質収支額は8,014万2,264円となりました。

2の歳入決算額の状況であります。

1 款分担金及び負担金は、20 億 3,814 万円で 13.3%の増、2 款使用料及び手数料は、2 億 6,684 万 6,394 円で 3.1%の増、3 款財産収入は、9,722 万 5,013 円で 16.3%の減、4 款繰越金は、7,998 万 410 円で 27.8%の減。

2 ページをお願いいたします。5 款諸収入は、1,620 万 6,907 円で 29.0%の減となりました。

3 の歳出決算額の状況であります。

(1) 目的別一般会計歳出決算額では、1 款議会費は、85 万 9,572 円で 43.0%の増。2 款総務費は、1 億 7,895 万 3,541 円で 19.3%の減。3 款ごみ処理費は、15 億 4,200 万 4,170 円で 14.4%の増。4 款ごみ焼却場建設費は、275 万円で 4.2%の減。5 款公債費は、6 億 7,409 万 5,057 円で 3.1%の増。6 款予備費の充用はありませんでした。

3 ページをお願いいたします。

(2) 性質別一般会計歳出決算額では、1、人件費、扶助費、公債費は、9 億 9,160 万 5,107 円で 2.4%の減。2、物件費は、13 億 1,845 万 2,064 円で 23.1%の増。3、維持補修費は、6,412 万 7,658 円で 26.6%の増。4、補助費等は、636 万 8,431 円で 0.7%の減。5、普通建設費は、1,810 万 9,080 円で 78.2%の減となりました。

なお、これらをご説明する表といたしまして、4 ページには、1 の決算収支状況及び 2 の歳入を、5 ページには、3 の歳出を掲載いたしましたので、ご参照いただきますようお願いいたします。

また、別冊で「小牧岩倉衛生組合一般会計歳入歳出決算書」、及びその 5 ページ以降に「歳入歳出決算事項別明細書」を添付しておりますので、ご参照いただきますようお願いいたします。

続きまして、別冊の「小牧岩倉衛生組合一般会計歳入歳出決算審査意見書」をお願いいたします。決算審査意見書でございます。

この決算につきまして、令和 5 年 6 月 26 日に監査委員による審査を受け、審査の結果につきましては記載のとおりでありますので、ご覧いただきたいと思います。

以上、議案第 9 号「令和 4 年度小牧岩倉衛生組合一般会計歳入歳出決算」の説明とさせていただきます。

○議長（長田淳）

提案理由の説明は終わりました。

質疑に入ります。発言を許します。

発言はありませんか。

○5 番（星熊伸作）

決算書の 15 ページ、16 ページです。

歳出のほうで、3款1項1目の10節需用費の、燃料費2億5,033万円余であります。3年度の決算額と比較して7,632万円余の増額となっております。令和4年度は、燃料費などに関係する補正予算も含まれ、燃料費高騰への対応に苦慮されたと思いますが、7,632万円の増額の内訳をお尋ねいたします。

○業務課長（熊崎礎功）

こちらのほう、燃料費の増額の主な内訳であります。コークスで5,535万円余りの増、都市ガスで2,107万円余りの増。

以上です。

○5番（星熊伸作）

ご答弁、ありがとうございました。

やはりコークスのほうが需用が、増額しているという印象だったんですけども、そちらのコークスで5,535万円余の増のことですが、コークスの契約単価の状況と今後の見込みについてお尋ねいたします。

○業務課長（熊崎礎功）

コークスの契約単価であります。1トン当たりの単価で申し上げます。

令和4年4月が12万9,140円、令和4年10月9万2,070円。現在の契約であります。令和5年4月が9万1,300円です。

今後につきましては、短期的ではやや下落して推移するのではないかと予想しております。

以上です。

○議長（長田淳）

よろしいですか。

ほかに発言ありませんか。

○3番（鈴木裕士）

3番鈴木裕士です。

決算書の5ページ、6ページで、歳入の2款2項1目手数料の、一般廃棄物の処理手数料2億6,681万円余という形になっておりますけれども、これ、3年度を見ますと2億5,884万円余と、比較して約797万円の増額となっております。

ごみの搬入量が減少している中で増額となっておりますけれども、処理手数料が増額となった理由をお聞かせいただければと思います。お願いします。

○総務課長（櫻井晃生）

廃棄物処理手数料につきましては、昨年11月1日から、条例改正によりましておおむね10%アップとなる改定を行っており、11月から3月までの5か月間について、改

定後の料金体系となっております。

4年度のごみ搬入量は、3年度と比較して1.7%の減少でありましたが、ごみの搬入量の減少に伴う減額分よりも手数料改定に伴う増額分が上回り、全体として増額となったものと考えております。

以上です。

○3番（鈴木裕士）

ありがとうございます。

11月1日から手数料が10%改定されてアップされたということで、そのときに、たしか同時にキャッシュレス決済も導入すると、そういうご説明があったと認識しておりますけれども、キャッシュレス決済の比率は、実績としてどれぐらいあったのかということをお尋ねしたいと思います。

○総務課長（櫻井晃生）

今ご質問いただきましたとおり、昨年11月1日からキャッシュレス決済を導入しております。

一般搬入台数のうち、現金支払いではなくキャッシュレス決済を選択された比率ですが、11月が11.6%、12月が11.4%、1月が12.3%、2月が12.7%、3月が15.2%。以上5か月間の平均で12.6%であります。

以上です。

○議長（長田淳）

よろしいですか。

○3番（鈴木裕士）

はい。

○議長（長田淳）

ほかに発言ありませんか。

○2番（榊谷規子）

2番榊谷です。

決算書9ページ、10ページの2款総務費の人件費についてお伺いします。

昨年度に比べて、一般職が11人から10人、マイナス1人、再任用職員も3人から2人でマイナス1人になっておりますが、人件費が合計2人減った中での業務内容はどうであったのか、お聞かせいただきたいと思います。

○議長（長田淳）

答弁、出そうですか。

○事務局長（永井浩仁）

ただいまご質問の、2款の人件費についてであります、それぞれ1名ずつ減となっております。しかしながら、業務の見直し等を行うことによりまして、業務内容には特段問題がなく推移をしております。

なお、額の大きな変動といたしましては、退職手当につきまして、2名から1名になったということで、その分の減額が大きいという状況となっております。

以上です。

○2番（榎谷規子）

退職手当の減額は、先ほども報告があつて分かりましたが、一般職が1名減で、再任用職員でプラス1なら分かるんですが、両方減員になっているということで、業務内容には問題ないということですが、ほかの職員の業務量が増えるとか、そういうことはなかったのか。

そういう2名減員の中での効率的な内容でやられてきたような具体的なことがあればお聞かせいただきたいと思いますが、いかがでしょうか。

○事務局長（永井浩仁）

人件費についてでございますが、業務内容につきまして、先ほど、問題なく業務ができていうふうにご答弁を申し上げました。

一例でございますけれども、職員の時間外勤務手当につきましても、3年度と4年度を比較いたしまして特に大きな変動はないという状況でございますので、問題なく業務ができていうことを認識していただいて差し支えないというふうに考えております。

以上です。

○2番（榎谷規子）

分かりました。

問題がないということで理解させていただきますが、今現在の減員になった分が、ほかの職員の負担が大きく増えることがないように、ぜひよろしくをお願いします。

○議長（長田淳）

要望ですか。

○2番（榎谷規子）

はい、要望でいいです。

もう1点すみません、引き続きの質問よろしいですか。

○議長（長田淳）

質疑ですか。

○2番（榎谷規子）

はい。

13 ページ、14 ページの 3 款ごみ処理費の人件費についてお聞かせいただきたいと思
います。

このごみ処理費については、退職不補充の中で、ごみ溶融施設の委託が今後増えて
いくということになっていますが、この 4 年度については、その前年度に比べて、そ
の前の年の 3 人も減のときがありましたが、昨年が、3 年から 4 年で、この 4 年度に
ついてはマイナス 1 人の減員で、再任用職員はプラス 1 になっているところですが、
委託事業の中身はどのようになってきているのかお聞かせいただきたいと思
います。

○業務課長（熊崎礎功）

ごみ溶融施設の運転業務についてちょっとお話しさせていただきます。

こちらのほうは、24 時間運転を 5 つの班で行っております。令和 2 年は全て組合職
員の直営でしたけれども、令和 3 年から 1 班委託で令和 4 年を行っております。委託
している時間帯においても、組合職員が 1 名常駐しておるといような状況で経過し
てまいりました。

今後につきましても、職員のワーク・ライフ・バランスを推進しつつ働きやすい職
場づくりを行い、施設の運営コストをできる限り抑えることなど課題がございますが、
職員に対し情報共有し、合意形成を図ってまいりたいと考えておりますので、今まで
も問題なく進めております。

以上です。

○議長（長田淳）

よろしいですか。

○2 番（榊谷規子）

はい。

○議長（長田淳）

ほかに発言ありませんか。

○9 番（梅村均）

決算書の 5 ページ、6 ページの 1 款 1 項 1 目の中にあります組合運営費負担金につ
いてお聞かせください。

この組合運営費負担金、小牧市さんと岩倉市で負担をしておりますけれども、多く
は搬入割というところだと思いますが、均等割が 10%ありまして、この均等割が算出
するにあたってなぜあるのか、その点をお聞かせいただければと思います。

○総務課長（櫻井晃生）

ただいま、均等割に関するご質問をいただきました。

組合構成市の負担割合につきましては、小牧岩倉衛生組合規約第12条第2項で、運営費につきましては、100分の10を均等割とし、100分の90を当該年度の初日の属する年の前年の一般廃棄物の搬入量割とする。また、附則で、ごみ処理施設の建設に要する経費につきましては、100分の20を均等割とし、100分の80を当該年度の前年度の10月1日現在の住民基本台帳に基づく人口割とすることが定められております。

この負担割合につきましては、両市の人口動向や必要となる経費などを総合的に勘案して、両市の協議により合意されたものであります。

以上です。

○議長（長田淳）

よろしいですか。

ほかに発言ありませんか。

○2番（榊谷規子）

決算書17ページ、18ページの3款1項2目の埋立処分費についてお伺いします。

先ほどの報告でも、ごみ全体の搬入量は少なくなっている中で埋立ごみが増えているという報告もあったところですが、この埋立処分費が前年度比較で2,200万増額になっていますが、この内容について詳しくお聞かせいただきたいと思います。お願いします。

○業務課長（熊崎礎功）

こちらのほうは工事請負費、令和3年、小牧ヶ丘の処分場ガス抜き対策工事事業170万5,000円。令和4年は、令和4年、令和5年の2か年に継続費であります水処理施設の調整槽防水工事事業、こちらのほう1,810万9,080円。こちらの相殺した金額が1,640万円ほど増額しております。

あと、委託事業費ですが、こちらのほう、キレート樹脂の交換をやっておりますが、こちらのほう、薬品の種類が水銀に特化したものを使っておりましてけれども、重金属全てに反応するようなものに交換したことと、あと、水処理の大規模修繕なんかの点検整備の内容を精査し、今までは緊急性のないものは更新を行わない方針を進めてまいりましたけれども、運用開始から25年を経過し、施設の老朽化もありますが、機器及び用役設備など、こちらのほう不具合が相次いで発生している状況を受け、改めて機器更新を見直したことによる445万円ほどの増額。こちらのほうが主な内容になります。

以上です。

○議長（長田淳）

よろしいですか。

○2番（梶谷規子）

最後です。すみません。

決算書 19 ページ、20 ページの 5 款公債費についてお伺いします。

公債費の推移についてお聞かせいただきたいと思いますが、よろしくお願ひします。

先ほどの説明では、新たに 1 件の元金償還を開始したということでの増ということですが、今後の推移についても詳細教えていただきたいと思ひます。お願ひします。

○総務課長（櫻井晃生）

公債費についてのお尋ねになります。

先ほどの提案説明の中でもありましたとおり、まず、金額が増えている理由ですけれども、こちらについては、解体工事及びストックヤード整備工事に関わる平成 30 年度借入起債、こちら 2 億 4,710 万円の元金償還の開始によるものであります。

もう 1 つ質問いただきました償還の推移ですけれども、令和 4 年度末の起債残高ですが、こちら 44 億 2,002 万 6,000 円でございます、最終償還年度は令和 15 年までとなっております。

なお、償還額のピークは令和元年度から令和 10 年度までとなりまして、この間、おむね毎年約 6 億円台の償還支出が生ずる見込みであります。

以上であります。

○議長（長田淳）

よろしいですか。

ほかに発言ありませんか。

（発言なしの声）

○1番（石田知早人）

質疑の発言も終わったようであります。

質疑を終結され、上程中の議案については直ちに討論に入られたい動議を提出いたします。

（賛成の声）

○議長（長田淳）

ただいま石田知早人議員より動議が提出され、動議は成立いたしました。

動議のとおり決するにご異議ありませんか。

（異議なしの声）

異議なしと認めます。よって、質疑を終結し、直ちに討論に入ります。

発言はありませんか。

（発言なしの声）

発言なしと認めます。よって、討論を終結いたします。

これより採決に入ります。

議案第9号については、これを認定することにご異議ありませんか。

(異議なしの声)

異議なしと認めます。よって、議案第9号「令和4年度小牧岩倉衛生組合一般会計歳入歳出決算について」は認定されました。

日程第7、「議員派遣について」を議題といたします。

別紙でお手元に配付いたしましたとおり、全議員を地方自治法第100条及び会議規則第94条の規定に基づき小牧岩倉衛生組合議会行政調査に派遣したいと思っております。

お諮りいたします。

別紙でお手元に配付いたしましたとおり派遣することにご異議ありませんか。

(異議なしの声)

異議なしと認めます。よって、議員の派遣については、お手元に配付いたしましたとおり全議員を派遣することに決定いたしました。

お諮りいたします。

ただいま決定いたしました議員派遣について、派遣場所、派遣期間の変更が必要な場合の取扱いは、議長に一任いただきたいと思います。

これにご異議ありませんか。

(異議なしの声)

異議なしと認めます。よって、本件については議長に一任することに決定しました。

以上をもって、今定例会に付議された案件は全部議了いたしました。

これをもって、令和5年第2回小牧岩倉衛生組合議会定例会を閉会いたします。お疲れさまでした。

(午後2時37分 閉会)

(午後2時37分 閉会式)

○事務局長(永井浩仁)

ただいまから令和5年第2回小牧岩倉衛生組合議会定例会の閉会式を行います。

管理者挨拶。

○管理者(山下史守朗)

令和5年第2回定例会の閉会に当たりまして、一言ご挨拶申し上げます。

今定例会に提案をさせていただきました議案につきましてはご議決を賜りまして、誠にありがとうございました。

お盆を過ぎまして、暑さも少しずつこれから和らいでくるというふうに思いますけれども、開会でも申し上げましたが、大変暑い日がまだまだ続いておりますので、議員各位におかれましては、くれぐれもご自愛をいただいておりますようお願いいたします。

引き続き当組合の運営に格別のご理解とご支援をお願い申し上げます、閉会にあたっての挨拶とさせていただきます。

本日は誠にありがとうございました。

○事務局長（永井浩仁）

議長挨拶。

○議長（長田淳）

令和5年第2回定例会の閉会にあたりまして、一言ご挨拶申し上げます。

ただいま、日程のほう、無事日程どおり終了することができました。円滑にご審議いただき、ご議決を賜りましたことに心から感謝申し上げます。

暦の上では秋ということで、日の長さもだんだん短くなってきております。皆様方におかれましては、お体に十分留意され、議員活動に精励していただきますようお願い申し上げます、簡単ではございますけれども、閉会の挨拶とさせていただきます。

どうもありがとうございました。

○事務局長（永井浩仁）

これをもって閉会式を終わります。

（午後2時39分 閉式）

令和5年第2回小牧岩倉衛生組合議会定例会議事日程（第1日）

令和5年8月24日午後2時00分 開議

第1 議席の指定

（ 番 議員 ）
（ 番 議員 ）
（ 番 議員 ）
（ 番 議員 ）
（ 番 議員 ）

第2 会議録署名議員の指名

（ 番 議員 ）
（ 番 議員 ）

第3 会期の決定

（ 日間 ）

第4 小牧岩倉衛生組合議会副議長選挙

第5 諸般の報告

- 1 提出議案の報告
- 2 説明員出席要求者の報告
- 3 監査委員による監査の結果に関する報告について
- 4 令和4年度小牧岩倉衛生組合継続費繰越計算書
- 5 令和4年度小牧岩倉衛生組合繰越明許費繰越計算書

第6 議案第9号 上程・提案説明・質疑・討論・採決

第7 議員派遣について

上記会議の様様を収録し、その相違なきことを証するためにここに署名する。

令和5年8月24日

小牧岩倉衛生組合議会議長

長 田 淳

会 議 録 署 名 議 員

星 熊 伸 作

会 議 録 署 名 議 員

水 野 忠 三